

指導協つうしん

◎令和6年度定期総会の開催

令和6年度の定期総会が5月12日(宮城野体育館 2階会議室)に会員数189名の内、31名(委任状提出は89名)が出席して開催されました。

伊藤靖隆氏を議長に選出して令和5年度の「事業報告、収支決算報告、特別会計決算報告、監査報告」及び今年度の「事業計画(案)、収支予算(案)、特別会計予算(案)」について審議が行われました。令和5年度については、スミセイ助成金(コミュニティスポーツ推進助成プログラム 2022)を活用した活動結果も併せて報告されました。また、今年度の事業計画(案)の中で協議会内の「ポッチャを楽しむ会」を宮城県ポッチャ協会に編入する計画も報告されました。すべての議案について承認されました。



主な活動状況

●2024年全国障害者スポーツ大会に向けた競技大会

10月26日～28日に佐賀県で開催される全国障害者スポーツ大会に向け、各競技の選考会が開始されました。

■第4回仙台市障害者ポッチャ大会

4月27日(土) 会場:宮城野体育館 メインアリーナ

17名が参加して立位/座位のクラス毎にリーグ戦の形式で試合が行われました。試合は4エンド、各選手の投球持ち時間は1エンドあたり5分以内として実施されました。今回、ポッチャの普及活動の一つとして「交流の部」が設けられ、全国大会の出場対象障害以外の肢体不自由の方を対象に、今回は6名の参加者で選考会と同じ競技ルール、環境でリーグ戦で試合を行いました。



■第32回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 アーチェリー大会

5月19日(日) 会場:仙台市新田東運動場 アーチェリー場

リカーブ部門やコンパウンド部門にエントリーした参加者5名が30mダブルラウンド種目で12エンド(36射)を2ラウンド行い、その合計点で競いました。じっとしていても汗ばむような陽気のなかで指導員の皆さん(3名)は、会場設営、競技中は担当選手の射後の記録、矢取り代行を行いました。



■第26回宮城県・仙台市障害者卓球大会

【サウンドテーブルテニスの部】 5月19日(日) 会場:青葉体育館

選考会は12名(男6名、女6名)の選手によって行われました。指導員の皆さんは、会場設営、競技中の選手誘導やボールパーソンを行いました。



【一般卓球の部】 5月26日(日) 会場:泉体育館

指導員の皆さんは前日の会場設営、大会当日は駐車場案内、受付そしてボールパーソン、表彰補助、結果掲示などを行いました。大会は108名(身体、精神、知的)の選手によって行われました。



●仙台国際ハーフマラソン 2024大会 (車いすの部) 5月12日(日)

15名の選手が参加しました。指導員の皆さんは、時計車運転/アナウンス(アナウンス車)/選手回収(移動、固定)/監察を担当しました。今回、体験した監察は次の行動スケジュールでした。

01東華中:受付(スタッフジャンパー支給)、全体ミーティング&監察メンバーの顔合わせ(7時)



02バスによる監察地点に移動(7時40分)



03監察地点での監察(走行路点検、声かけ)(8時~10時30分)



04スタッフ回収車で東華中に戻る



05活動終了報告 弁当受け取り、監察チーム解散(11時15分)

◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

*発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部
〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館 (仙台市障害者スポーツ協会内)

*広報発行責任者 志賀国男

*編集責任者 戸田勇治
Tel.022-236-8690 fax022-236-8691